

事業実績書添付資料【ホームページ掲載用】

令和 5 年度 企画提案型校区活性化事業

協議会名：帖佐校区コミュニティ協議会
 事業名：始良市内 史跡めぐりバスツアー

参加人数	24人
------	-----

【事業の内容】

帖佐小学校正門前出発（8：30）⇒ 精矛神社
 日木山宝塔 ⇒ 山田の凱旋門、日高壮の丞記念碑、
 西郷隆盛の腰掛石 ⇒ 掛橋坂 ⇒ 蒲生八幡神社、
 蒲生のクス、記念碑群、馬暦人碑 ⇒（昼食）⇒ 帖
 佐小学校正門前帰着・解散（14：00）
 （始良歴史ボランティア協会ガイド同行）

事業 実施 日程	月日	実施内容
	8月	R2/8 計画の可否について相談
	9月	役員会で内容を精査、決定 諸経費の算出 助成事業の実施の申請
	10月	史跡めぐりコース、環境確認
	11月	参加者募集
		11月25日 バスツアー実施
	12月	反省会（役員会にて）

【事業風景】

11月25日（活動内容 精矛神社 ）

【コメント】 島津義弘が、平松城から現在の加治木高校、
 柁城小一带に、屋形を造って移り住み12年後逝去し
 た。鹿児島島の福昌寺に埋葬され、義弘の木像は伊集院
 の妙円寺と加治木の本誓寺に納められた。本誓寺は
 廃仏毀釈により廃寺となったため、1869年に加治木
 島津屋形内に社殿が新しく造営され祀られた。義弘
 の神号にちなんで「精矛神社」と称された。



11月25日（活動内容 日木山宝塔 ）

【コメント】 日木山の日枝神社の西側に宝塔が2基あり
 西向きでほぼ南北に並んでいる。二基とも凝灰岩を
 石材とし同一規模・形態であり、鎌倉時代の供養塔系
 の宝塔である。県内では記念銘がある最古の宝塔で、
 九州でも最大級である。



11月25日(活動内容 山田の凱旋門)

[コメント] 明治37年(1904)に勃発した日露戦争に、山田村から出征した兵士の無事の帰還を記念して、当時の山田村兵事会が明治39年(1906)3月に建造した日本で唯一の石造凱旋門である。



11月25日(活動内容 掛橋坂)

[コメント] 蒲生と蘭牟田・祁答院方面とを結ぶ地方街道として、江戸時代後半に整備された全長661メートルの石畳道である、古くは道幅が狭く、危険な板敷きの道=「棧」であったため地名の「掛橋」になった可能性がある。街道の中で掛橋坂は最も厳しい難所として知られていた。



11月25日(活動内容 蒲生八幡神社)

[コメント] 蒲生八幡神社は古くは「正八幡若宮」と称していたが、明治6年(1873)郷社となった時に「八幡神社」、昭和61年(1986)には「蒲生八幡神社」と改称した。祭神は応神天皇・仲哀天皇・神功皇后である。



事業を振り返って・・・

[コメント] 始良市内にある貴重な史跡めぐり、地域の方々と交流することができました。

また来年も参加したいという声も多く、参加された方々が楽しんで歴史を学ぶことができました。

子ども達も2,3人参加し大人の人から昔の暮らしの様子などを機会となりました。

初めて行くところもあったので、勉強不足な点もあると痛感しました。